

2018年3月19日

ランクセス、2017年度通期の業績を発表

2017年度は過去最高の業績達成、新年度も好スタート

ランクセス株式会社

- 2017年度通期の連結売上高:96億6,000万ユーロ(前年比25.5%増)
- 全部門の販売量が大幅に増加
- 特別項目を除いたEBITDA:12億9,000万ユーロ(前年比29.6%増)
- 特別項目を除いたEBITDAマージン:13.3%(前年:12.9%)
- 特別項目を除いた純利益:3億7,900万ユーロ(前年比:53.9%増)
- 2017年度配当提案:1株0.8ユーロ(前年比14%増)
- 2018年度通期の業績予測:「新ランクセス」の特別項目を除いたEBITDAは前年比で微増
- マティアス・ツァハト CEO は、「昨年度に飛躍的な経営戦略上の成功を収めたランクセスは、将来に向けた強固な基盤を構築している」と表明

ドイツの特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、2017年度通期の業績を発表しました。ランクセスは、2017年度は過去最高の業績を達成し、さらには新年度も好スタートをきりました。

2017年度通期の特別項目を除いたEBITDAは、前年比29.6%増の12億9,000万ユーロ(前年:9億9,500万ユーロ)と過去最高の結果を達成し、業績予測範囲(12億5,000万ユーロから13億ユーロ)の上限に近い結果となりました。

この好業績の主な要因は、全部門で販売量が増加したことと、前年度に買収したケムチュラ事業が大きく貢献したことです。特別項目を除いたEBITDAマージンは13.3%(前年:12.9%)に増加し、中期目標にさらに近づいています。ランクセスは2021年度以降、同マージンの平均を14%から18%と見込んでいます。ランクセスグループの連結売上高も、前年比25.5%増の96億6,000万ユーロ(前年:77億ユーロ)となりました。

純利益は、8,700万ユーロ(前年:1億9,200万ユーロ)となりました。この減少は、特にケムチュラ事業の統合、製造ネットワークおよびバリューチェーンの統合による大幅な特別費用、そして米国の税制改正を受けた一時的な費用が発生したことによります。これらの特別項目および繰延税金資産の取り崩し調整前の純利益は、前年比53.9%増の3億7,900万ユーロ(前年:2億4,600万ユーロ)となりました。

今回報告の主要財務比率は市場動向に沿っています。

ランクセスの CEO であるマティアス・ツァハトは、次のように述べています。「ランクセスにとって昨年度は、飛躍的な経営戦略上の成功を収めた一年となり、将来に向けた強固な基盤を構築できました。ランクセスにとって過去最大の買収であったケムチュラ事業の買収が順調に完了し、これによって、ポートフォリオの質も大幅に向上しました。このポートフォリオ構成で、ランクセスは記録的な業績を達成し、さらにはランクセスグループの収益性が大幅に向上しました」

2017 年度の増配提案

2017 年度の好業績は、増配提案にも反映される予定です。ランクセスの経営委員会と監査委員会は、2018 年 5 月 15 日に開催予定の年次株主総会において 2017 年度の配当金として 1 株あたり 0.8 ユーロ(前年比 14%増)を提案する予定です。この場合、配当総額は約 7,320 万ユーロとなります。

ドイツ拠点の強化、成長地域の売上高が増加

ランクセスは、この買収に加えて、2017 年度に有機的成長も加速されました。ランクセスは、グローバル プラント ネットワークに約 5 億 5,000 万ユーロ(ドイツ拠点への 2 億 3,500 万ユーロを含む)を投資しました。さらに、2017 年度に事業のリージョンバランスを図ることも進めています。ランクセスは引き続き、成長地域である北米およびアジアにおけるプレゼンスを強化し、売上高の拡大を図っています。ランクセスの総売上高に占める北米の売上高は、17%から 19%に増加し、アジア太平洋地域は 26%から 28%に増加しました。つまり、現在これらの 2 つの市場地域における売上高が、ランクセスの売上高のほぼ半分を占めていることとなります。

部門別の業績

アドバンスト中間体部門の 2017 年度の売上高は、前年比 13.1%増の 19 億 7,000 万ユーロ(前年:17 億 4,000 万ユーロ)となり、特別項目を除いた EBITDA は、前年比 2.8%増の 3 億 3,500 万ユーロ(前年 3 億 2,600 万ユーロ)となりました。中間体の販売量の増加がこの好業績に繋がりました。一方で、農業部門における需要の低迷および為替の変動がこの好業績に影響を及ぼしました。特別項目を除いた EBITDA マージンは、17%(前年:18.7%)となりました。

スペシャリティアディティブ部門の売上高は、前年の約 2 倍にあたる 90.7%の大幅増となり 16 億ユーロ(前年:8 億 4,100 万ユーロ)となりました。特別項目を除いた EBITDA も引き続き好調で、前年比 76.8%増の 2 億 6,700 万ユーロ(前年 1 億 5,100 万ユーロ)となりました。この収益増の要因は、ケムチュラ社の添加剤事業の統合によるもので、販売量の増加も収益に貢献しました。特別項目を除いた EBITDA マージンは、16.6%(前年:18.0%)となりました。

パフォーマンスケミカルズ部門の売上高は、前年比 10.5%増の 14 億 4,000 万ユーロ(前年:13 億ユーロ)となり、特別項目を除いた EBITDA は、前年比 13%増の 2 億 5,200 万ユーロ(前年:2 億 2,300 万ユーロ)となりました。この収益増は、主に販売量の増加によるものです。2016 年度に ケマーズ社から買収した衛生・消毒用特殊製品事業も収益に大きく貢献しました。その結果、特別項目を除いた EBITDA マージンは、17.5%(前年:17.1%)と増加しました。

エンジニアリングマテリアルズ部門の売上高は、前年比 29.4%増の 13 億 7,000 万ユーロ(前年:10 億 6,000 万ユーロ)となり、特別項目を除いた EBITDA は、前年比 37.7%となる大幅増の 2 億 1,900 万ユーロ(前年:1 億 5,900 万ユーロ)となりました。これは、ケムチュラ社買収の一環として獲得したウレタン事業、製品価格の値上げ、販売量の増加が寄与しました。その結果、特別項目を除いた EBITDA マージンは、16%(前年:15.1%)と増加しました。

アランセオ部門の売上高は、前年比 19.2%増の 32 億 3,000 万ユーロ(前年:27 億 1,000 万ユーロ)となり、特別項目を除いた EBITDA は、前年比 3.2%増の 3 億 8,500 万ユーロ(前年:3 億 7,300 万ユーロ)となりました。継続する厳しい競争環境、原料価格の大幅な変動および米ドル安が収益に影響を及ぼしました。特別項目を除いた EBITDA マージンは、11.9%(前年:13.8%)となりました。

2018 年度の見通し:アランセオ部門を非継続事業として会計報告

2017 年度の好業績を受け、新年度も引き続き好スタートをきりました。2018 年度は、ランクセスにおける会計処理の変更により、ゴム事業の合併会社として設立されたアランセオ部門が 2018 年度第 2 四半期より非継続事業として、その他の継続事業(アドバンスト中間体、スペシャリティ アディティブス、パフォーマンス ケミカルズ、エンジニアリング マテリアルズ)とは切りされ、引き続き連結決算の一部として報告されます。その他 4 部門で構成される「新ランクセス」の特別項目を除いた EBITDA は全体的に微増すると見ています。尚、2017 年度通年のアランセオ部門を除外した、特別項目を除いた EBITDA は 9 億 2,500 万ユーロとなります。

ランクセスは 2018 年 5 月 4 日に行われる第 1 四半期業績発表の際、例年通り、通期の業績予測についても明らかにする予定です。

2017 年度通期 主要データ(単位:100 万ユーロ)

	2016 年度通期	2017 年度通期	変動率(%)
売上高	7,699	9,664	25.5
特別項目を除いた EBITDA	995	1,290	29.6
特別項目を除いた EBITDA マージン (%)	12.9	13.3	
純利益	192	87	-54.7
1 株当たり利益 (EUR)	2.10	0.95	-54.7
特別項目および繰延税金資 産の取り崩しを除いた 1 株当 たり利益 (EUR)	2.69	4.14	53.9
1 株当たりの配当提案 (EUR)	0.70	0.80	14.3
純金融負債	2,394	2,252	-5.9
従業員数	16,721	19,029	13.8

#

これは、ドイツ・ケルンで3月15日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界 25 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2017 年の総売上は 97 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 19,200 人、世界中に 74 の拠点を展開しています。主な事業は、中間体、特殊化学品、プラスチックの開発、製造とマーケティングです。また、ランクセスは、サウジアラムコ社との合弁会社 ARLANXEO(アランセオ)を通して、合成ゴムを提供するリーディングサプライヤーです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス(DJSI World)、ヨーロッパ・インデックス(DJSI Europe)および「FTSE4Good」の構成銘柄です。

ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。

www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements)

本プレスリリースには、ランクセスの予測、見解、期待、そして第三者からの引用を含む、予測・予定事項の記述がございます。様々な既知あるいは予測不能なリスク、不確定要素、またその他の要因により、実際に発生する結果、財務状態、発展及び業績が、本資料に記載の予測・予定事項と大幅に異なる可能性があります。本資料に示される将来予測に関する意見の正確性や進捗が実際に起こりえるかどうかに関しても責任を負うものではありません。ここに示されたいかなる情報、予測、推定、目標、意見に関して、明示的あるいは黙示的な表明や保証を行うものではありません。そのため、これらの記述につきまして、本資料の記載事項に全面的に依存されることは控えて頂きますようお願いいたします。本資料に示したいかなる脱漏、誤った記述に関しても責任を負いかねます。また、この資料を使用することによる直接的あるいは間接的に生じる事項に関して、ランクセスとその関連会社、役員、責任者、従業員は一切の責任を負いかねますので、併せてご了承いただきますようお願い申し上げます。

その他の情報

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://globe360.net/broadcast.lanxess/> (英語)

ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。

<https://webmagazine.lanxess.com/ja/> (日本語)

ランクセスの Twitter、Facebook、Linkedin、YouTube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

http://www.twitter.com/LANXESS_JP (日本語)

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.linkedin.com/company/lanxess> (英語)

<http://www.youtube.com/lanxess> (英語)

(2018-00017J)